



Banco MUFG Brasil S.A.

 Treasury & Markets
 Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
 São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9700	4.0490	4.0430	4.1150	4.1050	-0.0100
	BRL/JPY	Spot	27.73	27.22	27.35	27.04	27.09	+0.05
	EUR/USD	Spot	1.1481	1.1570	1.1595	1.1539	1.1622	+0.0083
	USD/JPY	Spot	110.08	110.24	110.56	111.27	111.23	-0.04
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.945	7.143	7.004	7.170	7.150	-0.021
	Future	1Year(p.a.)	7.785	8.145	7.878	8.121	8.038	-0.083
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.819	4.014	4.039	4.091	4.087	-0.004
	USD	1Year(p.a.)	4.267	4.362	4.531	4.577	4.580	+0.003
株式	Bovespa指数		76,327.88	75,180.38	76,902.31	75,633.77	76,262.25	+628.48
CDS	CDS Brazil 5y		245.17	255.15	264.61	279.12	285.99	+6.87
商品	CRB指数		189.114	190.008	191.120	190.498	192.080	+1.582

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは、大統領選挙に伴う不透明感が悪化する中、直近安値を更新する4.1台まで下落。
- 今週のレアルは週間高値3.9130で寄り付いた。大統領選挙に関する世論調査において、市場に好感されているアルキミン候補が支持率を伸ばせなかったことが嫌気されるとレアルはじりじりと売りが先行。トランプ政権に対する政治的不安の再浮上を受けたドル売りも重なり、レアルは週を通して直近安値を更新し続けた。週末にかけて週間安値4.1300まで売りが進んだレアルは、引けにかけて小幅反発するも、結局4.1050で越週。
- 20日、ブラジル中銀はアナリスト予想集計を発表した。結果は経済成長率予想(2018年:1.49%、2019年:2.50%)・インフレ率予想(2018年:4.15%、2019年:4.10%)・年末の為替レート(2018年:3.70、2019年:3.70)いずれも先週発表値と不変だった。
- 20日、大統領選挙に関する世論調査が発表された。依然として収監中のルラ元大統領(支持率:37.3%)優勢であることが示され、ボルソナロ候補(支持率:18.3%)、シルバ候補(支持率:5.6%)がそれに続いた。アルキミン候補は全体の4番目(支持率:4.9%)に止まった。
- 24日、パウエル米FRB議長はジャクソンホール会議にて講演を実施。国内経済が堅調に推移する中、底堅い雇用の維持やインフレの抑制を目的に、着実な利上げを実施していく意向を示した。
- レアルが直近安値を更新する中でも、伯中銀は今週既存ポジション2.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。大統領選挙を控えさらなる相場の変動が予想される中、今後の当局の動きに注目が集まる。

3. 今週のチャート&ハイライト



大統領選挙に関する世論調査を受けたリスクオフ

今週、複数の国内大手調査会社が大統領選挙に関する世論調査の結果を発表。結果は依然として収監中のルラ元大統領候補が優勢。ボルソナロ候補、シルバ候補がそれに続き、アルキミン候補は支持率を伸ばせなかった。加えて、20日に発表された世論調査では約13%の対象者がルラ候補が大統領選に立候補できなかった場合には同じ労働者党(PT)に属するハダッジ氏を支持すると回答。労働者党の候補が決選投票に進む可能性の上昇を示唆し、アルキミン候補が選挙で勝利する可能性がさらに低下した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：4.00－4.20

来週のレアルはレンジ内での値動きを予想する。引続き国内では大統領選挙に伴う不透明感が残る中、リスクを取りづらい状況が継続すると思われる。但し、新たな材料に乏し、今後さらにレアル売りに拍車がかかるとは考えにくい。週後半に近づくにつれ、週末から始まる大統領選挙の政見放送を控えた様子見姿勢も強まろう。一方、国外市場における米中通商問題やトルコ不安等、リスクオフ材料の動向も注視しておく必要がある。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FGV消費者信頼感	--	83.8	84.2
米	(米)耐久財受注(前月比)	-1.0%	-1.7%	0.8%

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	08/27	経常収支	Jul	-\$3800m	\$435m
ブラジル	08/27	海外直接投資	Jul	-\$4000m	\$6533m
ブラジル	08/27	貿易収支(週次)	Aug/26	--	\$1682m
米	08/28	卸売在庫(前月比)	Jul	0.2%	0.1%
米	08/29	GDP(年率/前期比)	2Q	4.0%	4.1%
米	08/29	個人消費	2Q	3.9%	4.0%
米	08/29	GDP価格指数	2Q	3.0%	3.0%
米	08/29	CPI(前期比)	2Q	2.0%	2.0%
ブラジル	08/30	FGVインフIGPM(前月比)	Aug	0.64%	0.51%
米	08/30	個人所得	Jul	0.4%	0.4%
米	08/30	個人支出	Jul	0.4%	0.4%
米	08/30	新規失業保険申請件数	Aug/25	215k	210k
米	08/30	失業保険継続受給者数	Aug/18	--	1727k
ブラジル	08/31	GDP(前期比)	2Q	0.1%	0.4%
ブラジル	08/31	GDP(前年比)	2Q	1.1%	1.2%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しく願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。